

11/15

楽しく笑顔で
身体と心のメンテナンス

西部農業改良普及所が主催する日野郡女性農業者塾の「身体と心のメンテナンス教室」が町総合文化センター多目的ホールを会場に行われました。



教室は合同会社LINO代表の市川さゆりさんを講師に迎え、ヨガによるリフレッシュや日常生活で実践できる身体の動かし方だけでなく、毎日を笑顔で過ごすための心のあり方についても講義があり、参加者たちは笑顔で楽しくヨガなどを学んでいました。

11/11

秋晴れの中楽しくウォーキング

天体の植民地といわれる福栄地域を歩く「第9回福栄天体界道ウォーキング大会」が行われました。町内外から50名が参加し、晴天の中、紅葉を楽しみながら



のウォーキングとなりました。玉泉寺～福栄神社～野分の館と、福栄の観光スポットを巡り、無事、全員がゴールしました。ゴール後には団子汁のおもてなしがあり、福栄の特産品が当たる抽選会も行われ、とても賑やかな大会となりました。

11/17

森について学びました

日南小学校の5年生24人が日南町の森林について学びました。生徒たちは来春開校するにちなん中国山地林業アカデミーで、森林について学び環境林でヒノキを伐採し、材積を測る体験を行いました。



午後からは木材団地に移動し、町森林組合の説明と高性能林業機械の試乗体験をしたり、(株)オロチの工場を見学し、製材からLVL材が出来るまでの過程を学習しました。

11/28

正しいマナーで通学します



日南小学校の全校生徒を対象に「バスの乗り方講習会」が行われました。講習会には町営バスを運行する共立メンテナンスの運転手や、PTAの保護者も参加。バスの乗り方について登校の班ごとに考えたり、バスの乗り降りを実践したりして、乗り方のマナーを改めて学びました。今回の講習でバスのマナーが向上することが期待されます。

12/2

今年度最後の開催
「にちなん食のバザール」

今年度最後の「にちなん食のバザール」が、道の駅「にちなん日野川の郷」を会場に開催されました。当日は好天に恵まれ、新そばや香茸おこわ、新鮮野菜にジビエ料理などを求める人が多く来場し、約1,600人の人出となりました。

また、奥日野源流太鼓の演奏や町商工会青年部女性部による餅つきの実演と餅撒きも行われ、今年度最後にふさわしい賑やかなバザールとなりました。



12/1

もしものときに円滑な
運営を目指して



県社会福祉協議会が主催する「災害ボランティアセンター運営訓練」が町総合文化センターを会場に行われ、県と町の社会福祉協議会の職員や、地域住民、日南病院、日南福祉会、役場関係者など94人が参加しました。

訓練では日野ボランティアネットワークの山下弘彦さんの講義のほか、町内を震源とした地震で多里、阿毘縁地域に大きな被害が出た想定でのボランティアセンター運営の模擬訓練が行われました。参加者はいろいろな役割を体験することで、ボランティアセンター運営の課題を整理し、その役割の理解を深めたようでした。

